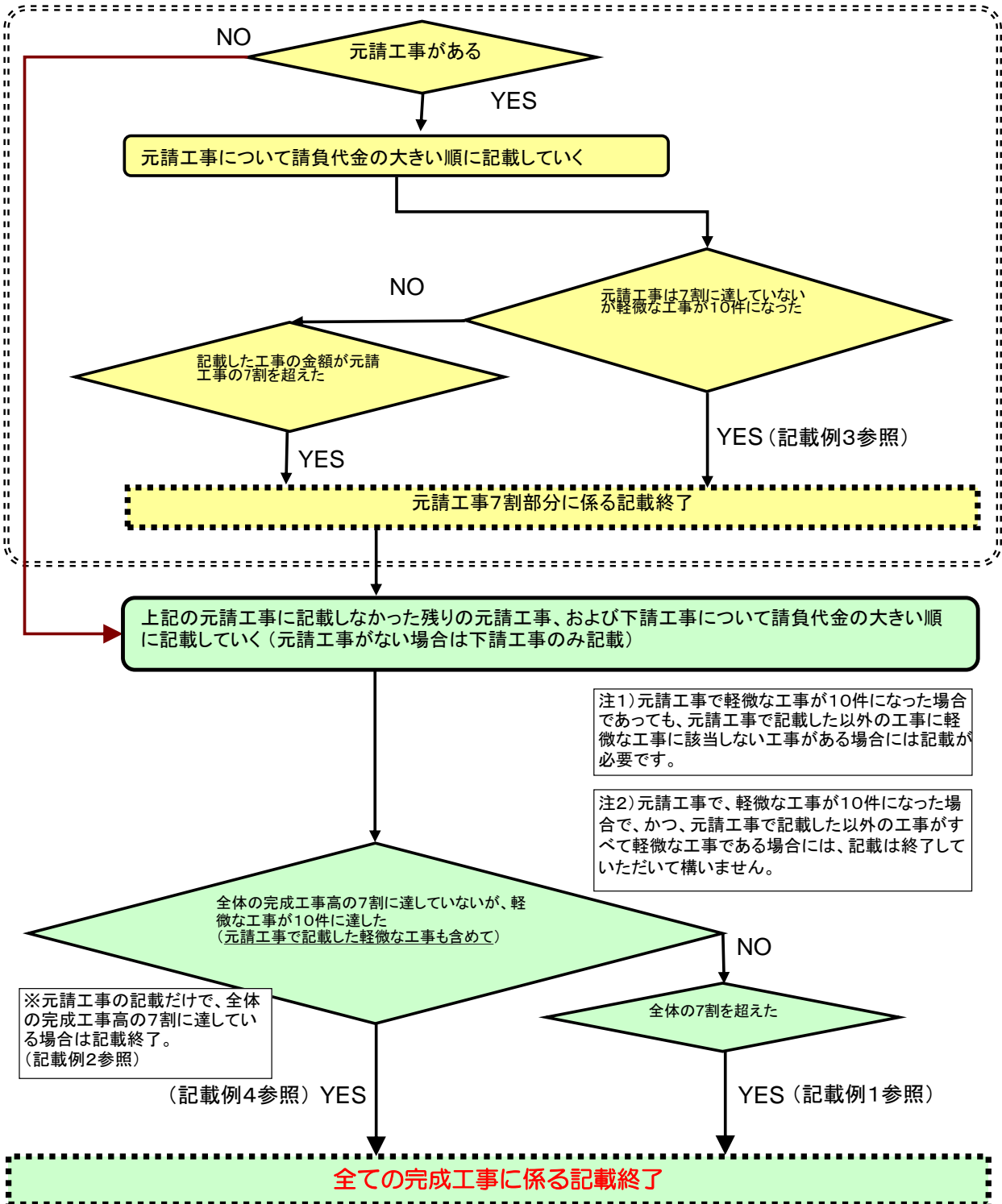


工事経歴書(第2号様式)の記載要領について(経審受審業者の場合)

- ①元請工事に係る完成工事について、**元請工事の完成工事高合計の7割を超える**ところまで、金額の大きい順に記載します。
- ②続けて、①で記載をしなかった残りの元請工事と下請工事に係る完成工事について、**全体の完成工事高合計の7割を超える**ところまで金額の大きい順に記載します。

※ただし、①②ともに、軽微な工事(500万円未満の工事。建築一式のみは1,500万円未満。)の10件を超える部分については記載する必要はありません。また、①と②の軽微な工事を合わせて10件を超えた場合は、記載を終了して構いま



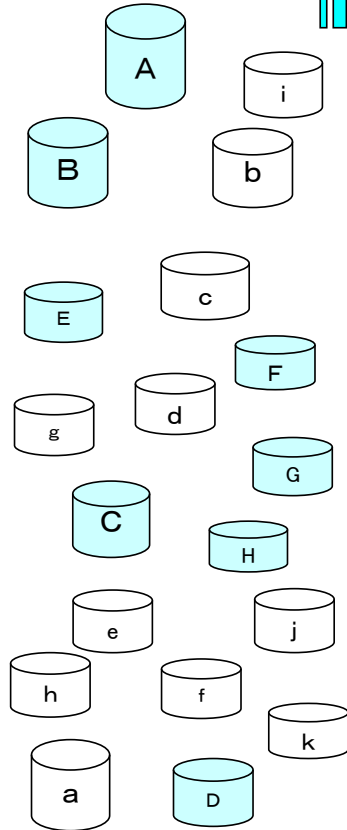
**確認!**

経営事項審査を受審する方にとっては、工事経歴書の合計欄の完成工事高と元請完成工事高が、申請書別表一の各業種ごとの数値と一致していますか？

…工事の仕分けは、このようにします…

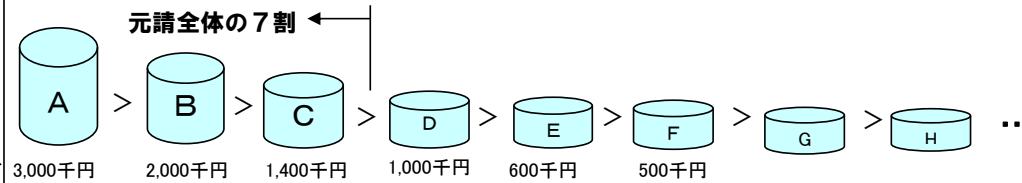
すべての工事(合計51,300千円)

【うち】  
元請工事：A～H (合計 9,000千円)  
下請工事：a～k (合計 42,300千円)



一般的なケースである記載例1をもとに示しています

まず、すべての元請工事を取り出します。

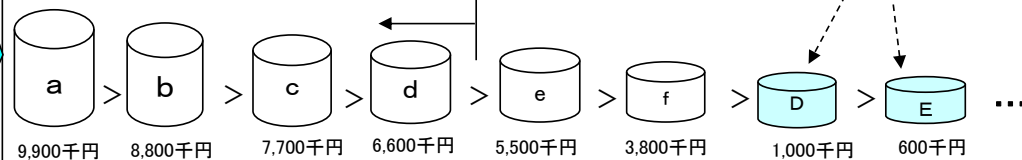


- ①元請工事を金額の大きい順に記載していきます。
- ②この金額が、すべての元請工事の額の7割(9,000千円×7割=6,300千円)を超えるまで記載します。  
A+B+C=6,400千円(>6,300千円)であるので、その段階で元請工事の記載は終了します。

注1) 仮に、元請工事の7割を記載した結果、すべての完成工事の額の7割を超えた場合は、記載は終了して構いません。(→記載例2の場合です)  
注2) ただし、金額の大きい順に記載していくうちに、5,000千円未満の工事が10件以上になったときには、元請工事額の7割の達していなくても、記載は終了してください。(→記載例3の場合です)

元請工事で記載しなかった工事(上記D～H)も含めた残りです。  
下請工事のみではありません。

次に、その他の残りの工事を集めます。



- ①残りの工事を金額の大きい順に記載していきます。
- ②先ほど記載した元請工事の額を含め、記載した工事の金額の累計が、すべての完成工事の額の7割(51,300千円×7割=35,910千円)を超えるまで記載します。  
A+B+C+a+b+c+d=39,400千円(>35,910千円)であるので、その段階ですべての記載は終了です。

注!) ただし、金額の大きい順に記載していくうちに、5,000千円未満の工事が(元請工事で記載した工事も含めて)10件以上になったときには、すべての完成工事の額の7割に達していなくても、記載は終了してください。(→記載例4の場合です)

とび・土工・  
コンクリート

工事経歴書

\* 記載例1 一般的な工事経歴書記載例  
(全ての完成工事工事高の合計額7割に達した場合)

(建設工事の種類)

工事 (税込・税抜)

(1) 元請工事の7割部分に係る完成工事

(2) (1)以外の元請工事及び下請工事に係る完成工事

注文者	元請又は下請の別	JVの別	工事名	工事現場の所在地 都道府県及び市区町村名	工事担当者	工事高 千円	元請工事高 千円	完成年月
国土市	元請		小学校コンクリートブロック据え付け工事	宮崎県宮崎市	宮崎 建次郎	3,000		平成 29 年 11 月 平成 30 年 1 月
東北木市	"		市道改修工事	"	宮崎 建五郎			平成 29 年 2 月 平成 29 年 3 月
S氏	"		S邸手すり据え付け工事	宮崎県国富町	宮崎 建六郎	1,400		平成 29 年 3 月 平成 29 年 4 月
関東建設	下請		大淀川改修工事の内掘削	"		9,900		平成 29 年 5 月 平成 29 年 5 月
北陸産業	"		ビル新築工事の内 外構工事	"	宮崎 建次郎	8,800		平成 29 年 2 月 平成 29 年 3 月
中部建築	"		ビル改築工事の内 足場仮設工事	宮崎県宮崎市	宮崎 建五郎	7,700		平成 29 年 7 月 平成 29 年 8 月
近畿組	"		アパート新築工事の内 くい打工事	"	宮崎 建六郎	6,600		平成 29 年 8 月 平成 29 年 9 月
								平成 年 月 平成 年 月
								平成 年 月 平成 年 月
								平成 年 月 平成 年 月
								平成 年 月 平成 年 月
								平成 年 月 平成 年 月
								平成 年 月 平成 年 月

該当するものに○をつけてください。  
※課税事業者は「税抜」で、免税事業者は「税込」で作成してください。

個人の氏名が特定されないよう、注文者「S」、工事名「S邸〇〇工事」等と記載してください。

元請工事に係る完成工事の合計額の7割を超えて記載してください。

記載額が全ての完成工事高の合計額の7割を超えたため記載終了です。

①～③の合計額 ≥ すべての元請工事の7割  
(6,400千円) > (9,000 × 0.7 = 6,300千円)

①～⑦の合計額 ≥ すべての完成工事高の7割  
(39,400千円) > (51,300 × 0.7 = 35,910千円)

ページごとの元請工事に係る完成工事高の合計額を記載してください。

ページごとの完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。

※上記①～③＝「軽微な工事」

小計	7 件	39,400 千円		うち 元請工事 6,400 千円
合計	24 件	51,300 千円		うち 元請工事 9,000 千円

業種ごとの全ての完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。(一つの業種で複数ページにわたる場合は最終ページにのみ記載してください。)

経審申請書の別紙一の数値と一致していますか?

とび・土工・  
コンクリート 工事 （税込・税抜）

工事経歴書

\*記載例2 工事経歴書記載例  
(元請工事だけで完成工事高の7割に達した場合)

(建設工事の種類)

注文者	元請 又は 下請 の別	JV の別	工事名	工事現場のある 都道府県及び 市区町村名	配置技術者		請負代金の額		工期	
					氏名	職名	千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
① 国土市	元請		小学校コンクリートブロック据え付け工事	宮崎県宮崎市	宮崎 建次郎	レ	8,000	千円	平成 25 年 11 月	平成 26 年 1 月
② 関東建設	"		大淀川改修工事の内掘削工事	宮崎県国富町			6,800	千円		28 年 5 月
③ 北陸産業	"		ビル新築工事の内 外構工事	"						28 年 3 月
④ 東北木市	"		市道改修工事	宮崎県宮崎市	宮崎 建五郎	レ	5,000	千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 3 月
⑤ 中部不動産	"		マンション改築工事の内 足場仮設工事	"	宮崎 建六郎	レ	4,000	千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 2 月
⑥ 近畿(有)	"		アパート新築工事の内 くい打工事	"	宮崎 建次郎	レ	2,900	千円	平成 28 年 10 月	平成 28 年 11 月
⑦ 中国	"		一般道地盤改良工事	"	宮崎 建五郎	レ	2,000	千円	平成 28 年 9 月	平成 28 年 9 月
⑧ 四国	"		一般道改良工事の内 カッター工事	"	宮崎 建六郎	レ	1,850	千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 3 月
⑨ 九州(株)	"		アパート入口コンクリート工事	宮崎県新富町	宮崎 建五郎	レ	1,700	千円	平成 28 年 4 月	平成 28 年 4 月
⑩ J氏	"		J邸新築工事の内 基礎工事							
⑪ S氏	"		S邸手すり据え付け工事							
⑫										
⑬										

(1)元請工事の完成工事7割部分に係る

該当するものに○をつけてください。  
※課税事業者は「税抜」で、免税事業者は「税込」で作成してください

個人の氏名が特定されないよう、注文者「J」、工事名「J邸〇〇工事」等と記載してください。

元請工事だけで、全体の完成工事高の7割を超えた場合には、下請工事等については、記載する必要はありません。

ページごとの元請工事に係る完成工事高の合計額を記載してください。

ページごとの完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。

※上記⑤～⑪＝「軽微な工事」

小計	11 件	41,350 千円	千円	うち 元請工事 41,350 千円	千円
合計	21 件	59,000 千円	千円	うち 元請工事 58,100 千円	千円

業種ごとの全ての完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。(一つの業種で複数ページにわたる場合は最終ページにのみ記載してください。)

経審申請書の別紙一の数値と一致していますか？

とび・土工・  
コンクリート 工事 （税込・税抜）

**\*記載例3 工事経歴書記載例**  
(元請工事だけで軽微な工事が10件に達した場合)

注文者	元請 又は 下請 の別	JV の別	工事名	工事現場のある 都道府県及び 市区町村名	配置技術者		請負代金の額		工期		
					主任技術者又は監理技術者の 氏名(姓・名・姓)	氏名(姓・名・姓)	うち、 元請工事	千円	千円	着工年月日	完成又は 予定年月日
① 国土市	元請		小学校コンクリートブロック据え付け工事	宮崎県宮崎市	宮崎 建						
② 中部不動産	"		マンション改築工事の内足場仮設工事	"	宮崎 建五郎	レ		4,000 千円	千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 2 月
③ 近畿(有)	"		アパート新築工事の内くい打工事	"	宮崎 建六郎	レ		2,900 千円	千円	平成 27 年 10 月	平成 27 年 11 月
④ 中国	"		"	"	宮崎 建次郎	レ		2,500 千円	千円	平成 28 年 5 月	平成 28 年 5 月
⑤	"		"	"	宮崎 建五郎	レ		2,000 千円	千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 2 月
⑥	"		"	"	宮崎 建六郎	レ		1,900 千円	千円	平成 27 年 10 月	平成 27 年 11 月
⑦	"		"	"	宮崎 建次郎	レ		1,800 千円	千円	平成 28 年 9 月	平成 28 年 9 月
⑧	"		"	"	宮崎 建五郎	レ		1,700 千円	千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 3 月
⑨ 関東	"		"	"	宮崎 建六郎	レ		1,600 千円	千円	平成 28 年 4 月	平成 28 年 4 月
⑩ 北陸産業	"		"	"						平成 27 年 12 月	平成 27 年 12 月
⑪ S氏	"		S邸手すり据え付け工事	宮崎県宮崎市	宮崎 建次郎	レ				平成 27 年 3 月	平成 27 年 4 月
⑫ 国交 太郎	下請		県道側溝工事	"	宮崎 建五郎	レ					
⑬ 建設 次郎	"		県道側溝工事	"	宮崎 建六郎	レ					

該当するものには○をつけてください。  
※課税事業者は「税込」で、免税事業者は「税抜」で作成してください。

元請工事で軽微な工事が10件に達したら、元請工事については、それ以上記載する必要はありませんが、記載した元請工事の合計額が、全ての完成工事高の7割を超えていなければ、さらに続けて残りの500万円以上の工事のみを、全ての完成工事高の7割に達するまで記載ください。  
※残りの工事が全て500万円未満の軽微な工事である場合には、記載は終了して構いません。

①～⑪の合計28,700千円 <  
全ての完成工事高65,000×7割=45,500千円

個人の氏名が特定されないよう、注文者「S」、工事名「S邸〇〇工事」等と記載してください。

軽微な工事について10件を超える部分は記載不要です。

ページごとの元請工事に係る完成工事高の合計額を記載してください。

記載額が全ての完成工事高の合計額の7割を超えたため記載終了です。

※上記②～⑪＝「軽微な工事」

ページごとの完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。

業種ごとの全ての完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。(一つの業種で複数ページにわたる場合は最終ページにのみ記載してください。)

経審申請書の別紙一の数値と一致していますか？

小計	13 件	39,000 千円	千円	うち 元請工事 28,700 千円	千円
合計	40 件	65,000 千円	千円	うち 元請工事 50,000 千円	千円

(1) 元請工事の7割部分に係る完成

(2) 下請工事に係る完成工事

とび・土工・  
コンクリート 工事 （税込・税抜）

工事 経 歴 書

\*記載例4 工事経歴書記載例  
(元下合わせて、全体で軽微な工事が10件に達した場合)

(建設工事の種類)

分(1)に元請る工事成の工事割部

(2) (1)以外の元請工事及び下請工事に係る完成工事

注文者	元請又は下請の別	JVの別	工事名	工事現場のある都道府県及び市区町村名	氏名	配置技術者		請負代金の額		工 期	
						主任技術者又は監理技術者の氏名	氏名	千円	千円	平成 年 月	平成 年 月
① 国土市	元請		小学校コンクリートブロック据え付け工事	宮崎県宮崎市	宮崎 建次郎						1 月
② 東北木市	"		市道改修工事								平成 28 年 1 月
③ S氏	"		S邸手すり据え付け工事								平成 28 年 4 月
④ 関東建設	下請		大淀川改修工事の内掘削					6,800 千円	千円	平成 28 年 5 月	平成 28 年 5 月
⑤ 北陸産業	"		ビル新築工事の内 外構工事	"	宮崎 建次郎	レ		6,100 千円	千円	平成 28 年 2 月	平成 28 年 3 月
⑥ 中部不動産	"		マンション改築工事の内 足場仮設工事	"	宮崎 建五郎	レ		4,000 千円	千円	平成 27 年 8 月	平成 27 年 10 月
⑦ 近畿(有)	"		アパート新築工事の内 くい打工事	"	宮崎 建六郎	レ		2,900 千円	千円	平成 28 年 5 月	平成 28 年 6 月
⑧ 中										平成 28 年 2 月	平成 28 年 3 月
⑨ 四国	"		一般道改良工事の内	"	宮崎 建次郎	レ		1,850 千円	千円	平成 28 年 4 月	平成 28 年 4 月
⑩ 九州(株)	"		アパート入口コンクリート工事	宮崎県新富町	宮崎 建五郎	レ		1,700 千円	千円	平成 28 年 12 月	平成 28 年 12 月
⑪ 山陰建設	"		足場仮設工事	宮崎県宮崎市	宮崎 建六郎	レ		1,200 千円	千円	平成 28 年 4 月	平成 28 年 5 月
⑫ 東北木市	"			宮崎市	宮崎 建次郎						月
⑬ 建設 次郎	"				宮崎 建五郎	レ				千円	平成 28 年 5 月 平成 28 年 5 月

該当するものに○をつけてください。  
※課税事業者は「税込」、免税事業者は「税抜」で作成してください。

個人の氏名が特定されないよう、注文者「S」、工事名「S邸〇〇工事」と記載してください。

元請工事に係る完成工事の合計額の7割超まで記載です。

元請・下請合わせて、軽微な工事が10件に達したら、それ以上記載する必要はありません。

②・③+⑥～⑬の件数 ≤ 10件

軽微な工事が10件に達したら記載終了です。

ページごとの元請工事に係る完成工事高の合計額を記載してください。

※上記②、③、⑥～⑬＝「軽微な工事」

ページごとの完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。

業種ごとの全ての完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。(一つの業種で複数ページにわたる場合は最終ページにのみ記載してください。)

小計	13 件	45,000 千円	千円	うち 元請工事 18,000 千円	千円
合計	47 件	80,000 千円	千円	うち 元請工事 25,000 千円	千円

経費申請書の別紙一の数値と一致していますか？